



営農支援課 TAC

堀井 崇史

水稲刈り跡除草のオススメ!

◆ノビエやイボクサ等の一年生雑草に困っていたら プリグロックスLが効果的!!

プリグロックスLで稲刈り後除草しておけば...

稲刈り後の低温期でも安定した効果を発揮し、刈取り後に再生してきたノビエをはじめとした雑草をしっかりと枯らします。

また、イネ科雑草種子発芽後枯殺効果によって翌年のノビエなどのイネ科雑草の密度を低減します。

プリグロックスLには、土壌処理効果はありません。有効成分は土壌に接触後、すみやかに吸着、不活性化します。

プリグロックスLの適用雑草(抜粋)

作物名	適用雑草名	使用時期	適量 (mL/10a)	希釈水量 (L/10a)	本剤の使用回数	使用方法
移植水稲	一年生雑草	秋期稲刈取後又は春期水田耕起1ヶ月前から直前まで	800~1,000	100~150	1回	雑草茎葉散布
直播水稲		秋期稲刈取後又は春期水田耕起1ヶ月前から直前まで又は雑草生育期、は種前14日~は種後7日(イネ出芽前)	600~1,000			



1L

5L

1L 1,925円(税込)

5L 7,150円(税込)

(2022年9月現在)

ポイント!

雑草とイネ科雑草植物体上の種子に薬液がしっかりと付着することが大事。

100-150L/10aの

たっぷり散布がおすすめ!



◆ノビエ等の一年生雑草のほかにオモダカ・セリや 多年生イネ科雑草には、テゾレートAZ粒剤が効果的!!

テゾレートAZ粒剤で稲刈り後除草しておけば...

幅広い水田雑草に効果があり、翌年春の雑草発生を抑える土壌処理型除草剤です。

厄介な多年生雑草(オモダカ・クログワイ等)の塊茎を増やすのを防ぎます。

【上手な使い方】

- ・水稲刈取跡に全面土壌散布。
- ・稲刈り後~11月までに散布することで、雑草の発生を効果的に抑えます。
- ・有効成分が根から吸収され効果を発揮するため、土壌に落ちるように散布。
- ・散布適期: **稲刈り後から11月までの散布が最も効果的です(9月末~11月)**

適用雑草と使用方法(一部抜粋)

作物名	適用雑草名	使用時期	使用量 (10a当り)	本剤の使用回数	使用方法
水稲 (水稲刈取跡)	一年生雑草	水稲刈取後 (秋期雑草生育期)	20~25kg	1回	水稲刈取跡に 全面土壌散布
	多年生イネ科雑草		20~40kg		
	セリ		30~40kg		
	オモダカ				



5kg

5kg 2,959円(税込)

(2022年9月現在)

◆プリグロックスLは **医薬用外毒物**、テゾレートAZ粒剤は **医薬用外劇物** です。

ご購入時に印鑑が必要です。

農薬使用前には飛散防止対策と周辺住民や近隣の生産者に散布を周知するなど、きめ細やかな対応を心がけ飛散防止対策に努めましょう。